

学校再編整備に係る各種団体の長等および保護者等説明会 質疑応答一覧

東部地区保護者等説明会（令和 5 年 8 月 28 日開催）

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・概ね 5 年程度というのは、建物が完成して通えるようになるまでに 5 年という意味か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学校が完成し、通えるようになるまでに概ね 5 年である。 現在庁内で検討している案は、まだ決定ではないが、 ◇時期：早くて令和 10 年 4 月開校。PFI の場合は、1～2 年遅れる。 ◇建設地：面積が比較的広い東部小の敷地。 ◇教育形態：小中一貫校 ◇整備手法：PFI やプロポーザルなど。 よりよい教育内容、魅力的な校舎建設のため、検討していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい土地を購入して建物を建てるのか、今学校があるところに建て替えるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存校の敷地で建て替えを検討している。新たに土地を購入するとなると、用地買収交渉で 2～3 年余分にかかる。
<ul style="list-style-type: none"> ・答申書 8 ページにあるが、坂出中と東部中がゆくゆくは再編するということか。3 つの小学校と東部中が再編され、最終的には坂出中も一緒になるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校種毎の再編整備案として、坂出中と東部中の統合案もでている。
<ul style="list-style-type: none"> ・答申書 8 ページの、上段（小中一貫・義務教育学校での再編整備案）と下段（学校種毎の再編整備案）のどちらにするかを、まず選択するということか。それは、いつ決まるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に実施計画を策定予定であり、この策定段階では決定する必要がある。 ・最短令和 10 年 4 月開校のためには、今年実施計画を策定する必要がある。なるべく早く策定したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校の場合、統合するのが東部中だけだと、中学生の生徒数は変わらない。校区の変更などは考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今は、金山校区は東部中学校と坂出中学校に進学が分かれている。地元からも、地域を分断しないようにとの意見がある。金山校区については、福江地区を含めて全体を新しい学校の校区とする案を検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・答申書に、小中一貫校が「防災拠点として有効な整備方法」とあるが、防災拠点として有効な整備方法をもう少し詳しく教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校をひとつの校舎にしている事例では、一番高い階に、備蓄をしたり、調理実習室や多目的室を設置したりして万一の場合の避難場所を確保している例も

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東部小の運動場に新しい学校を建てる場合は、建設中在学児童はそのまま通うことになるのか。 ・ 学校種毎の再編になった場合、校舎は建て替えるのか。 ・ 小中一貫か、学校種毎かアンケートをとる予定はあるか。 ・ 通学が遠距離になる児童への配慮、対策はあるか。 ・ こどもの足で4kmとなると、1時間くらいかかると思うが。バスなどは検討する予定はあるか。 ・ 市としては、小中一貫校で進めたいと思うことだと思うが、答申書には、小中一貫校は平成10年に広島で始まり、香川県は4校とある。小中一貫校の魅力についてモデル校等の視察等されているか伺いたい。 ・ 東部小の土地で検討されているということだが、幼稚園等の車送迎もあり、とても混雑している。小中一貫で人数が増えた場合、駐車場の確保については考えているか。 	<p>ある。学校規模が大きくなるため、部屋数が多くなり、そういった施設が設置しやすくなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい学校が東部小の運動場に納まれば、そのまま通っていただけるが、魅力的なゆとりある建物を建てるには厳しいかもしれない。その場合は、東部中の運動場など、別の所に仮校舎を建てて、通っていただくという案も検討している。 ・ 小中一貫校、学校種毎どちらになっても、新しい校舎の建設を検討している。 ・ 今回のような説明会でご意見をお伺いする予定である。現時点で、アンケートの実施は考えていない。 ・ 通学距離について、国の指針では、小学生4km以内、中学生6km以内となっている。今回の再編区内は基準内となっている。 ・ 検討の必要があると考えてはいるが、現段階で実施するとは言えない。 ・ 小中一貫校の現状について、県外を含めいくつかの学校に問い合わせをし、成果や課題の把握を行っている。先日は、高知県宿毛市へ教育委員会より視察に行った。小学校と中学校が同じ敷地に建っており、小中一貫教育を進めていこうとしている学校である。また、香川県で一番早く設立された、高松第一学園も視察する予定である。昨年、東かがわ市の学校を視察している。 ・ 車送迎が増えているので、駐車場の確保も検討していく。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校になったら、校長 2 人になるのか。また、運動会などは 9 学年が一斉に行うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育を行う学校として、義務教育学校と、小中一貫型小中学校の 2 種類がある。義務教育学校の場合は、校長 1 人、小中一貫型小中学校の場合は、小中の校長がそれぞれ 1 人となる。運動会などについては、どちらの形態を選ぶか、また、連携の仕方によっても変わってくる。